

保護者の皆様

狛江市立狛江第五小学校長

細谷 俊太郎

7月の安全指導について

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきましてありがとうございます。7月の安全指導は下記のとおりです。間近に迫った夏休みを事故や怪我なく安全に過ごすため、「自分の身は自分で守る」ことの大切さを、ご家庭でもあらためてご確認ください。

○実施内容【危険から身を守ろう】

☆もしもJアラートが流れたら

- ・ミサイルがある日突然飛んできたとき、外にあるスピーカーや携帯電話からサイレンの音やメッセージが届きます。「Jアラート」が流れたら、どんなふうに避難すればいいのでしょうか。

- ① にげる
- ② はなれる
- ③ かくれる

○学校にいるときには…

- ・できるだけ窓から離れ、教室の机、椅子を中央に寄せます。
- ・防災頭巾をかぶり、机の中へ入り、ダンゴムシの姿勢になって頭を守りましょう。
- ・校庭や芝生にいるときは、教室に避難して防災頭巾をかぶり頭を守りましょう。
- ・近くに避難できる建物がないときは、物陰に隠れ、ダンゴムシの姿勢になって頭を守りましょう。

○外にいるときには…

- ・強い風やかけらを避けるために、安全な建物の中に入ります。
- ・近くに避難する建物がないときは、物陰に隠れダンゴムシの姿勢になって頭を守りましょう。

○建物の中にいるときは…

- ・窓ガラスが割れてけがをするかもしれないので、窓から離れましょう。
- ・ダンゴムシの姿勢になって、頭を守りましょう。
- ・学校にいるときは、窓側から離れて、ダンゴムシの姿勢になり、頭を守りましょう。

☆自分を大切にしよう(SOSを出そう)

- ・一人で悩まず、不安なことや心配なことは必ず相談しましょう。お家の人、先生、スクール・カウンセラーなど、誰でもよいので相談しましょう。
- ・自分の体も命も大切にしましょう。危険な行動をせず、何かあったら助けを求めましょう。

☆安全な生活(いかのおすし)

- ・犯罪に巻き込まれないための約束ごととして、「いかのおすし」と覚えます。
- ※身の危険を感じた場合は大人に伝え直ちに110番に通報してもらいましょう。

いか … 知らない人について いかない
の … 他人の車に のらない
お … おおごえを出す (防犯ブザーを鳴らす)
す … すぐくにげる
し … 何かあったら、すぐに しらせる
(家の人・見守り110番)